

悲惨な交通事故を防ぐために

平成28年4月29日（金）午前10時頃、鏡野町上齋原地内の国道179号線で、オートバイと自動車2台が絡む交通事故が発生し、オートバイを運転していた男性が亡くなりました。

今回の交通事故を受けて、鏡野町にお住いのみなさまに以下の点をお願いします。

まず1点目は、**車間距離の確保と安全な速度での運転**です。

車両は急には止まれません。車両を運転する際は、前車との車間距離を十分確保していただくとともに、長い下り坂では速度を調整し、安全な速度での走行をお願いします。

2点目は、**トンネル走行時のライト点灯**です。

昼夜を問わず、トンネルを走行する際は必ずライトを点灯させ、対向車両や後続車両に自車の位置を知らせて交通事故防止に努めてください。悲惨な交通事故を1件でも防ぐために、みなさまのご協力をよろしくお願いします。

梅雨のシーズンです。雨の日の運転は 特に以下のことに気を付けて運転をしてください。

梅雨のシーズンが近づいてきました。雨が多くなるこの時期は、自動車を使用する機会が増え、交通渋滞や視界不良による交通事故が多発する時期です。雨の日には特に以下のことに注意して安全運転を心がけましょう。

1 できるだけ公共交通機関を利用しましょう

雨の日は、交通渋滞やスリップ、視界不良などの悪条件が重なり、車の運転には特に気を使います。こんな時こそ、いつもの交通手段を見直し、マイカーの運転を控えてできるだけ公共交通機関を利用するようにしましょう。

2 運転はゆとりをもって!

雨の日は交通渋滞が起こりやすく、気分がイライラしがちですが、そのような状態で運転するのは非常に危険です。いつも以上に心と時間にゆとりを持って、安全運転を心がけましょう。また、雨で濡れた道路はスリップしやすいため、スピードは控えめにし、車間距離も十分とりましょう。

3 ライトは早めに点灯しましょう

雨の日は、昼間でも薄暗く、視界も狭くなりがちです。また、歩行者は傘をさしているため、車の接近に気付かないことがあります。たとえ昼間でも「暗い」と感じたら、迷わずライトを点灯しましょう。

4 心と車の状態をチェック!

天候不順で体調を崩したり、気分が優れない時はできるだけ運転を控えるようにしましょう。また、タイヤやワイパーの状態など車の点検も運転前に十分に行うように心がけましょう。

5 シートベルト・チャイルドシートは必須です

車に乗ったら、必ず全ての座席でシートベルトを着用し、お子さんにはチャイルドシートを使用させましょう。シートベルト・チャイルドシートはあなたの大切な命綱です。

6 自転車の運転も十分注意して!

自転車の傘差し運転は法令違反であるだけでなく、傘が視界をさえぎったり、片手運転でハンドルやブレーキ操作が不安定になったりします。自分だけでなく、周囲の歩行者や車にも危険をおよぼすので、絶対にやめましょう。また、雨衣(カッパ)を着用すると視界が狭くなるので、いつも以上に安全運転を心がけましょう。